カルイ

新型樹木粉砕機発売

トラクタ装着用2機種

最大粉砕可能径も大幅UP

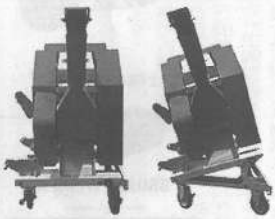
㈱カルイ＝山形県山形市鋳物町46－1西部工業団地・☎023（645）5710・高橋和成社長＝は好評のトラクタ装着式樹木粉砕機「PTOシリーズ」の新機種として、最大粉砕可能径170ミリメートルのドラコン「PTO－1700N」と、同じく155ミリメートルのチプスター「PTO－1550H」を発売した。

発売された両機種とも可変式ベースを標準装備したことで、直装や格納用には水平置き、オートセット用には傾け置きのどちらにも対応。これにより、トラクタへの装着もJIS I型標準3P直装はもちろんのこと、台座キットを必要とせずにJIS標準オートヒッチ0－I兼用（Sカプラ）、特殊オートヒッチA－I型・II型へのオートヒッチ装着を可能としている。

また最大粉砕可能径もチッパーナイフ式のPTO－1700Nが170ミリメートル、フリーハンマー式の同1550Hが155ミリメートルと従来機比で大きく向上している。さらに排出方法も、空気搬送ブロア投射／下部水平排出の切替えが可能となっており、含水率の高い対象物で詰まりやすい物は下部排出によって対応できる。これにより、一部野菜の残渣など従来は難しかった対象物への対応も可能としている。

ドラコンPTO-1700N

チプスター PTO-1550H



可変式ベースは水平置き㊧傾け置き㊨どちらにも対応

【特徴】①最大粉砕可能径は170と155ミリメートルで、プロアとスクリーンが標準装備。より均一なチップが排出できる②標準仕様の可変式ベースは、直装や格納用には水平置き、オートセット用には傾け置きのどちらにも対応。台座キットを必要とせずにオートヒッチ装着が可能③チッパーナイフ式のドラコン細目スクリーンを使えば粉状チップ製造もできる③フリーハンマー式のチプスターは剪定枝や、釘・ビスが付いたままの廃パレット・廃木枠梱包材などあらゆる粉砕が可能④投入トレイは開閉式で、移動や格納時に便利なコンパクト設計⑤本機はそのままに、プロア先端のみで上下左右に可変可能⑥チップ・粉塵を飛散させたくない場合やプロアでうまく飛ばせない場合、上方排出を遮断し、低い位置での真横排出ができる⑦上部カバーとプロア部がオープンしメンテナンスも楽々。

〈仕様〉▽寸法＝全長1727×全幅1029×全高1342ミリメートル▽本体質量＝320キログラム▽種別＝農用トラクタ後部3点リンク▽推奨動力＝20～30馬力▽PTO軸回転数＝1200±100rpm▽装着方式＝①JIS I型標準3P直装②JIS標準オートヒッチ0－I兼用（Sカプラ）③JIS特殊オートヒッチA－I型・A－II型（両ネジトップリンク）▽粉砕方式＝チッパーナイフ方式（1700N）・フリーハンマー方式（1550H）▽最大処理径＝Φ170（1700N）、Φ155（1550H）ミリメートルいずれも軟質材▽供給方式＝電子制御くい込みローラ▽調速装置＝電子送り制御（負荷検知自動入切、逆転付）▽必要電源＝DC12ボルト2アンペア▽排出方式＝空気搬送ブロア投射／下部水平排出▽ダクト高さ＝上部1342下部394ミリメートル▽排出方向＝全方位回転／トラクタ左方向固定

希望小売価格（税別）はPTO－1700Nが120万円、同1550Hが130万円。

同社ホームページ「粉砕機ドットコム http://funsaiki.com」ではPTOシリーズをはじめ同社製品の実演動画を配信中。また同社では樹木粉砕機の無料実演も受け付けている。問い合わせはフリーダイヤル0120－933－090まで。